

参 考

【京浜急行電鉄株式会社について】

京浜急行電鉄株式会社は、グループ理念である「都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する」を使命として、社会課題、価値観の多様化に対し、「移動」と「まち創造」の両事業（プラットフォーム）が相互に価値を提供しあい、新しい価値を創出することで対応し、地域と京急グループの持続的な発展を目指しています。

所在地：神奈川県横浜市西区高島1丁目2番8号

取締役社長：川俣 幸宏

U R L：<https://www.keikyu.co.jp/>

【タイムズモビリティ株式会社について】

タイムズモビリティは、「We make life better 当たり前になる快適さを、次々と。」をスローガンとするパーク 24 グループにおいて、カーシェアリングサービス「タイムズカー」、およびレンタカーサービス「タイムズカーレンタル」を中心としたモビリティ事業を展開しています。お客様の快適な移動を実現するため、カーシェアリングとレンタカーのこれまでの概念にとらわれることなく、さらに付加価値の高いモビリティサービスを創出し、快適な移動環境の実現を目指しています。

所在地：東京都品川区西五反田2丁目20番4号

代表取締役社長：川上 紀文

U R L：<http://www.timesmobi.co.jp/>

【京急沿線エリアマネジメント構想「newcal プロジェクト」について】

- (1) 開始日：2024年3月14日（木）
- (2) 名称：「newcal（ニューカル）プロジェクト」
- (3) 名称由来：「New」＋「Local」



新しいローカル（Local）のあり方を地域の方々と一緒になって生み出し、その地域ならではの新しい魅力を発見（Newな発見）し、より多くの人に届けていく構想です。

「Local」のあり方が今後も注目される中、京急グループがその「新しいLocal」のあり方を、エリアマネジメントによって見出していく意思も込めています。

また、「ニューカル」という響きは、「new culture = カルチャー」を感じさせ、その地域ならではの新しい文化を地域の方とともに生み出していく想いも込めています。

(4) 目的

「沿線価値共創戦略」において重視する、地域との連携を具体化する4つの共創活動の「組織化」「地域拠点整備」「MaaS整備」「モビリティ整備」の推進を通じた将来像として、デジタル基盤とともに沿線地域が一体となったサービス「EaaS（ENSEN as a Service）」の構築を目指します。

以 上